

小出中学校だより

第9号 令和6年12月13日(金) ☎ 025-792-0074 FAX 792-0090

発行：魚沼市立小出中学校 (〒946-0025 魚沼市古新田225-2)

人権を尊重し、より良い集団をつくりましょう！



第2次大戦後の1948年12月10日、国際連合では世界人権宣言を採択しました。そこで日本でも1949年に毎年12月4日から10日までを人権週間とし、新潟県ではその期間を「人権教育強調週間」としています。

小出中は12月から1月にかけて、道徳の時間で人権に関する内容を取り上げることにしています。人権は、分かりやすく言えば「誰もが幸せになる権利」です。しかし、人それぞれ考え方や価値観が違うので、時に衝突します。特に思春期である中学生は他とのかかわりでトラブルが多くなります。考え、議論する道徳を通して、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、生き方やかかわり方についての考えを深める学習を展開していければと考えています。

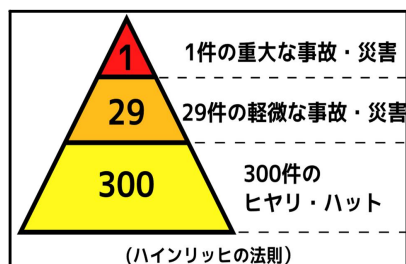
ところで、人権に関連して日本の児童生徒(小・中・高校生)の自殺者数が気になります。国内全体では2003年をピークに減少してきています。しかし、小・中・高校生に限ってみると2003年は318人だったのが、2023年には513人なり、2年連続で500人を超える事態となっています。残念ながら新潟県でも児童生徒の自殺は起こっています。

労働災害には、ハインリッヒの法則という経験則があります。1件の重大な事故・災害には、その下に29件の軽微な事故・災害があり、さらには300件のヒヤリ・ハットがあるという原則です。この原則に照らし合わせると、1件の自殺には、その周辺に29件の重大な事例があり、さらに300件の要因があると解釈することもできます。年間の自殺者が約300人から500人に増えたということは、細かな要因(ヒヤリ・ハット)が9万件(300人×300件)から15万件(500人×300件)に増えたこととなります。物があふれ、技術が進歩し、便利な世の中になったにもかかわらず、生きにくさと満たされない思いが増えているのかもしれない。

支え合う仲間づくり、仲間意識が大切です。人権について考える機会を通して、理不尽な問題や差別事象を仲間と共有し、考え、話し合うことにより、主体的に課題の解決を図り、困っている仲間とさりげなく手を差し伸べる集団の育成を目指します。また、保護者の皆様とともに、生徒一人一人が幸福感(ウェル・ビーイング)を得られる学級・学年・集団になるよう努力する意欲や態度を育てていきたいと考えています。



<11.21 いじめ見逃しゼロスクール集会>



令和7年度 生徒会役員が決まりました

12月2日(月)に生徒会役員選挙の立会演説会を行いました。8名の立候補者があり、緊張した雰囲気が漂う中でしたが、立候補者・責任者ともに堂々とした演説でした。立会演説会後に投票が行われ、開票の結果、4名が新役員に選出されました。

10日(火)の生徒朝会で、任命式があり、任命書が授与されました。その他の役員(本部役員・専門委員長・応援団員)は、今後募集を呼びかけ、来月から新役員と委員会顧問で面接を行い、1月31日(金)に生徒会による任命式を行う予定になっています。



役職	氏名
会長	()さん(2-C)
副会長	()さん(2-C)
	()さん(2-C)
応援団長	()さん(2-C)

吹奏楽部 県アンサンブルコンテスト 銀賞!

12月7日(土) 長岡市立劇場

12月7日(土)に長岡市立劇場において、第48回県アンサンブルコンテスト中学校の部Iが行われました。コンテストには中越地区の54組が出場し、22日(日)の県代表選考会への出場権をかけて演奏しました。小出中からは木管打楽器8重奏と金管打楽器8重奏の二組が出場しました。木管打楽器8重奏は「三日月のシャンソン」、金管打楽器8重奏は「時の栞」を演奏しました。残念ながら代表選考会への出場6組には選出されませんでした。曲調の異なるきれいな演奏が会場に響き、二組とも銀賞を受賞しました。

各種コンクール・作品展の入賞者紹介!

《新潟県ジュニア美術展覧会》

特賞 2-A () さん

《新潟県競書大会》

準特選 2-B () さん

《徐々坊子ども俳句コンクール》

○中学生の部

特選 2-C () さん

〃 2-C () さん

秀作 3-B () さん

入選 2-C () さん

《税についての作文》

○魚沼市長賞 3-A () さん

○小千谷地区納税貯蓄組合連合会

優秀賞 3-B () さん

《新潟県三行詩コンクール》

○中学生の部

最優秀賞 3-B () さん

入選 1-C () さん

3-B () さん

○一般の部

入選 () (職員)

〃 () (職員)



《宮柵二記念館全国短歌大会》

○中学生の部

選者賞 3-A () さん

宮柵二記念館長賞

3-B () さん

秀逸 2-C () さん

〃 3-A () さん

〃 3-B () さん

佳作 2-A () さん

〃 2-B () さん

〃 2-C () さん

《新潟県人権作文コンテスト》

○南魚沼人権擁護委員協議会

優良賞 1-B () さん

《社会を明るくする運動作文コンテスト》

○特別賞(新潟県推進委員会賞)

2-B () さん



11.16 宮柵二記念館全国短歌大会表彰式



12.11 新潟県人権作文コンテスト表彰式

SNS上のトラブルを防ぎましょう!

～冬休みと冬本番を迎えての心がけ～

間もなく冬休みを迎えますが、新年のスタートを有意義に、そして健康に過ごすために、次の3つのことを繰り返し生徒に呼びかけてまいります。ご家庭でも話題にいただき、ご協力をお願いします。

1 【相手に直接言えないことはSNSやネット上に書き込まない! 画像を勝手に上げない!】

ネットトラブルが目立ちます。再三注意をしておりますが、SNS上の不適切な書き込みが、トラブルに発展するケースが後を絶ちません。良かれと思って子どもに与えたものが、良からぬ事態を招かぬように、書き込みに対する指導と管理、そして「わが家のルール」の徹底をお願いします。

2 【学力向上と受験に向けて、家庭学習をしっかりする!】

毎日の予習・復習と学習習慣は学力の向上に欠かせません。冬休み中の家庭学習(1,2年生…2時間以上、3年生…4時間以上)と授業日の「60分プラス学年×10分」(1年70分、2年80分、3年90分)の家庭学習が習慣化するようご協力ください。

3 【健康管理と感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ)の予防をする!】

健康の維持と、感染症対策のために、次の3点についてご協力をお願いします。

①「早寝・早起き・朝ごはん」で規則正しい生活をする。

② 防寒着やマフラー・手袋を着用し、冬用の靴を履いて体を冷やさない。

③ 人混みの場所ではマスクを着用し、こまめに手洗いをするなどの感染症対策を行う。

